

## PICS 精神機能障害(一般市民向け)

うつ、不安、心的外傷後ストレス障害(PTSD\*)が PICS の精神障害を構成する要素です。重症患者さんのうち、ICU での治療ののちに生存して病院を退院された患者さんでは、その 30%はうつ状態にさいなまれて、70%は不安に苦しみ、10-50%は PTSD を発症すると言われています。そのため、可能な限り精神的なアセスメントを入院してすぐに行い、適切な対応が必要であると考えています。

そのような精神の症状を来しやすい患者さんというのは、もともとうつ状態、うつ・不安、さらに PTSD がある方や、アルコール依存なども関連すると報告されています。

最近の報告では、うつ、不安、PTSD はそれぞれ別々に存在するのではなく、高い確率でオーバーラップする、ということが知られてきました(図1)。

ICU での治療後の精神機能障害がなぜ起こるのか？その原因として睡眠が関連している、とも報告されていますが、現在も各研究が続けられており、今後の成果が待たれるところです。

\*PTSD (Post Traumatic Stress Disorder) とは、強烈な心的外傷体験をきっかけに、実際の体験から時間が経過した後になっても、フラッシュバックや悪夢による侵入的再体験、イベントに関連する刺激の回避、否定的な思考や気分、怒りっぽさや不眠などの症状が持続する状態を指します。

図1 PICS 精神機能障害

